入院診療計画書

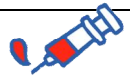
胃瘻造設術を受けられる患者様へ(経鼻栄養→胃瘻)

患者様用パス

(病名:　嚥下障害　　)

9801号室　患者様ID:　　主治医以外の担当者(看護師):

患者様氏名:　　男　　医師氏名:　　病棟看護長:　　管理栄養士:

項目 ＼ 月日	4月1日 手術前日(入院日)	4月2日 手術当日(手術前)	4月2日 手術当日(手術後)	4月3日 1日目	4月4日 2日目	4月5日 3日目	4月6日 4日目(退院日)
症状			創部の観察、疼痛の観察、便の観察、腹部症状の観察				
達成目標	不安なく造設術にのぞめる 手術の流れを理解できる	不安なく造設術にのぞめる	出血・創痛なく過ごすことができる 創感染をおこさない				創部に痛みや出血がない 経腸栄養が確立できる
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置・手術	・入院時、お薬とお薬手帳をご持参下さい ・右腕に点滴のための針を入れます	・朝から点滴をはじめます ・内視鏡室へ行く直前に抗生剤の点滴をします ・胃瘻造設前に肌着を脱ぎます	・部屋に戻ったら検温をします ・点滴(計4本)をします ・医師の指示で内服薬を注入します 	・点滴(2本)をします ・医師の指示で内服薬を注入します ・胃瘻部の確認と洗浄をします	・点滴(2本)をします	・点滴(1本)をします ・点滴の針を抜きます	
検査	外来にて必要な血液検査をしていない方は入院時血液検査をする場合があります。お腹のレントゲンを撮ります。	内視鏡的胃瘻造設術を行います		血液検査をします 		血液検査をします 胸部レントゲンを撮ります	
リハビリ				ﾘﾊﾋﾞﾘ可能です →	→	→	→
看護計画 活動・安静度	特に制限はありません 院内でお過ごしください	ﾍﾞｯﾄﾞ上安静です 内視鏡室へ移動します	胃瘻造設術後お部屋に戻ります ﾍﾞｯﾄﾞ上安静です	特に制限はありません			
看護計画 食事	夕食まで制限はありません 21時以降絶食です	朝から絶飲食です		今までの量が入ります →	→	→	→
看護計画 清潔	清拭をします。入浴可能です 口腔内を清潔に保ちます →	→	清拭のみとなります。 口腔内を清潔に保ちます。 →	→	→	→	→
看護計画 排泄							・下痢がある場合は医師に報告をします ・排便が3日ない場合は浣腸を施行します
患者様及び御家族への説明 栄養指導 服薬指導	・看護師より胃瘻造設する際の経過について説明があります ・同意書にサインをいただきます(外来でサインを頂いている場合は不要です) ・ﾊﾞｽﾀｵﾙ、腹帯(2枚)を準備してください ・必要時ﾐﾄﾝの購入を依頼することがあります	・入れ歯、ヘアピン、コンタクトレンズ、眼鏡、時計、指輪、腹巻、肌着は外しましょう ・外したものは各自で管理してください	・胃瘻造設後特に異常がなければ医師からの説明はありません ・治療中眠くなる薬を使いますが目がさめるまでには時間がかかる場合があります ・痛みがありましたらすぐにお知らせください ・胃瘻を引っ張らない様にﾐﾄﾝを使用する場合があります				内服について、薬剤師より説明があります
特別な栄養管理の必要性	有　・　無						
退院後療養上の留意点 退院後の治療計画	嘔吐、下痢が続いた場合は早めに受診して下さい						

総合的な機能評価 ◇	(日常生活活動度)	(認知機能)

注1)　病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。

注2)　入院期間については、現時点で予想されるものである。

上記入院診療計画書の説明を受けました。

年　　月　　日　ご署名

あおもり協立病院

〒030-0847青森市東大野2丁目1番地10

TEL017 (762) 5500

FAX017 (729) 3260